

記入例

組織基盤整備コース

令和〇年度 平塚市市民活動推進補助金事業報告書

1 団体名	ひらつか環境美化の会
2 活動・事業名	情報発信の強化で人材不足解消と知名度アップ
3 補助額	16 万円
4 実施期間	(開始期日) 令和〇年 4 月 1 日 ~ (完了期日) 令和□年 3 月 31 日
5 組織基盤整備の目的 申請書と同じ内容を記入してください。	・ホームページ、パンフレットを作成し、情報発信を強化する。 ・会員を15人増やす。 ・特に、50代以下の会員を10名増やす。 ・刈払機を使用できる人を10名増やす。 ・サイクリングロード利用者や地域の住民の活動認知度を高める。
6 実施した内容 事業の実績（実施内容・実施日・場所・参加人数、作成数など）について具体的に記入してください。 ※ 申請書の内容と相違があった場合はその変更点と理由を記入してください。	①ホームページ作成 令和〇年5月～6月 外部研修受講(会員2名) 令和〇年7月～8月 ホームページ作成 令和〇年9月 ホームページ公開 令和〇年10月～ 定期的に情報を更新 ②パンフレット作成 令和〇年4月～5月 パンフレット内容検討 令和〇年6月 パンフレット原稿作成 令和〇年7月～8月 パンフレットデザイン委託 令和〇年9月 パンフレット印刷発注(1,000枚) 令和〇年10月～ パンフレット配布(500枚) ③刈払機講習会 令和〇年5月～6月 地域住民に案内(チラシ200枚配布) 令和〇年7月～8月 刈払機講習会2回開催(20名参加)

7 得られた 成果・効果 事業を実施したことで 良かった点、得られた 成果、確認された効果 などについて記入して ください。	①新規会員登録者 20名 (60代10名、50代5名、40代3名、30代2名) ホームページやパンフレットを作成し情報発信を強化することで、活動の無い日にも、地域の住民やサイクリングロード利用者へ活動を知ってもらうことができるようになった。 また、課題であった若い人への情報発信ツールが整備され、若い会員の獲得につながった。 ②刈払機使用できるメンバー 5名⇒15名に増加 刈払機講習会を実施することで、会員のスキルアップにつながるとともに、一般の方を受け入れることで、刈払機の使い方が分からない若い人が講習会に参加し、活動に共感して会員になってもらった。 ③近隣住民、サイクリングロード利用者からの寄附 5万円
8 反省点・課題 活動・事業を実施した 結果、反省点や課題と してあげられる事項に ついて記入してください。 また、反省点や課題の 改善方法を検討したり、 解決を図った場合は、 その内容を記入して ください。	【反省点】 ①パンフレットは、当初1,000枚の配布を考えていたが、実際には500枚の配布になってしまった。 ②刈払機講習会の案内に定員を書かなかったため、想定以上の参加申し込みがあり、利用者一人当たりの実技訓練時間を少なくせざるを得なかった。 ③会員が増えて活動日の参加者も増えたが、刈払機が不足しているため、当日に作業の分担を決める必要があり混乱した。 【改善策】 ①余ったパンフレットは、来年度以降引き続き配布していきたい。 ②刈払機講習会は、今後は定員を設定していく。 ③活動日の参加者を事前に把握し、役割分担を決めるようにする。会費から、新たな刈払機を購入したい。
9 今後の 活動計画・ 事業展望等 事業について今後も継続 的行うものであれば、 その計画や、団体とし ての今後の活動計画・ 事業展望等を記入して ください。	・引き続き、ホームページでの情報発信を強化し、地域住民やサイクリングロード利用者に活動の理解を深めていただく。 ・若い会員の協力を得て、ブログ、フェイスブックでの発信を実施したい。 ・刈払機講習会を引き続き実施し、会員獲得の機会としたい。 ・会員以外が参加できる美化イベントを実施したい。